

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年6月1日)

	ページ
■ 「#WeLove山陰キャンペーン」及び「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の事業期間延長・対象拡大について	【観光戦略課】・・・2
■ 第2回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議の開催結果について	【観光戦略課】・・・3
■ 2025大阪・関西万博鳥取県準備推進PT会議について	【国際観光誘客課】・・・4
■ 公立鳥取環境大学におけるウクライナ避難民の受入及び第2回ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループ会議の開催結果について	【交流推進課】・・・5
■ 第51回日本漫画家協会賞「まんが王国とっとり賞」受賞作品決定について	【まんが王国官房】・・・6
■ みなとさかい交流館2階展示ホール利活用事業者の決定について	【まんが王国官房】・・・7
■ 首都圏における情報発信等について	【東京本部】・・・8
■ 首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の運営状況（令和3年度実績等）について	【東京本部】・・・12
■ 関西圏における情報発信等について	【関西本部】・・・14
■ 中京圏における情報発信等について	【名古屋代表部】・・・18

交流人口拡大本部

「#WeLove 山陰キャンペーン」及び「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の事業期間延長・対象拡大について

令和4年 6月1日
観光戦略課

「#WeLove 山陰キャンペーン」及び「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の実施期間を令和4年6月30日まで延長しました。また、隣接県・地域ブロック内県との相互割引を再開・拡大し、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けている観光関係事業者を支援し、観光需要の回復を図ります。

- 1 「#WeLove 山陰キャンペーン」「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の事業期間の延長について
事業期間を令和4年6月30日（木）まで延長（延長前：令和4年5月31日まで）
※クーポンの利用期限は7月1日（金）まで

2 隣接県及び地域ブロック内県との状況

隣接県（兵庫県、島根県、岡山県、広島県）及び地域ブロック内県（山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県）と相互割引の再開・拡大

■本県キャンペーンの隣接県・地域ブロック県の再開・拡大状況

対象県	再開・拡大の実施時期
徳島県	5月9日（月）～
香川県	
高知県	
島根県	5月11日（水）～
山口県	
愛媛県	5月12日（木）～
岡山県	5月19日（木）～
兵庫県	6月1日（水）～
広島県	

3 「#WeLove 山陰キャンペーン」「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の概要

(1) 対象、補助率等

■対象 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、兵庫県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県の在住者

■補助率等

（「#WeLove 山陰キャンペーン」「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」共通）

- ① ホテル・旅館等の宿泊料の割引（補助率：1/2、上限：5,000円/1人/1泊）
- ② 旅行会社が実施する県内宿泊・日帰り旅行代金の割引（補助率：1/2、上限：5,000円/1人/1回）
- ③ 県内宿泊者、宿泊・日帰り旅行者に対し、県内の飲食店、土産物店、交通機関、宿泊施設の売店で利用できるクーポンを配布する。

（「#WeLove 山陰キャンペーン」のみ）

観光施設、体験事業等の利用料の割引（補助率：1/2、上限：3,000円/1人/1回）

(2) 要件

ワクチン接種証明書（3回目）又は陰性の検査証明書

（鳥取県民の県内での「#WeLove 山陰キャンペーン」利用は従来どおりワクチン接種証明書（2回目）又は陰性の検査証明書）

(3) 実績等

- ・参加施設数：1,618（宿泊施設286、旅行会社242、日帰り入浴施設50、観光施設119、クーポン券利用可能施設921）
- ・補助金支出済額：約34億3千万円（4/28現在）
（宿泊施設1,457,936千円、旅行会社279,087千円、日帰り入浴・観光施設1,276,565千円、クーポン420,615千円）

第2回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議の開催結果について

令和4年6月1日
観光戦略課

官民が協働して県内サイクルツーリズムを推進するため、関係者が情報共有、意見交換等を行う「第2回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議」を開催したので、次のとおり報告します。

1 日時 令和4年4月27日（水）午前11時 ～ 正午

2 場所 鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）、西部総合事務所・各委員からリモート参加

3 出席者 高橋 幸博氏（ナショナルサイクルルート審査委員会委員）、生田 仁史氏（鳥取県サイクリング協会副会長）、河井 広道氏（鳥取県自転車商協同組合副理事長）、山下 眞里氏（とっとりサイクルツーリズムの会会長）、土井 一朗氏（鳥取県商工会連合会会長）、伊木 隆司氏（米子市長）、皆生温泉旅館組合、JR西日本山陰営業部、鳥取・倉吉河川国道事務所関係者など 計15団体

4 概要

（1）決定事項

- ・「鳥取うみなみロード」をナショナルサイクルルート指定に向けた県内候補ルートの基軸ルートとして位置づける。
- ・ナショナルサイクルルート指定に向けて走行環境整備と受入環境（地域の気運醸成含む）の両面から取り組む。
- ・これまでの議論の中で候補ルートとして提案のあった「大山周遊ルート（仮称）」については、引き続き県内候補ルートに加えるかどうか検討を継続していく。

（2）主な意見

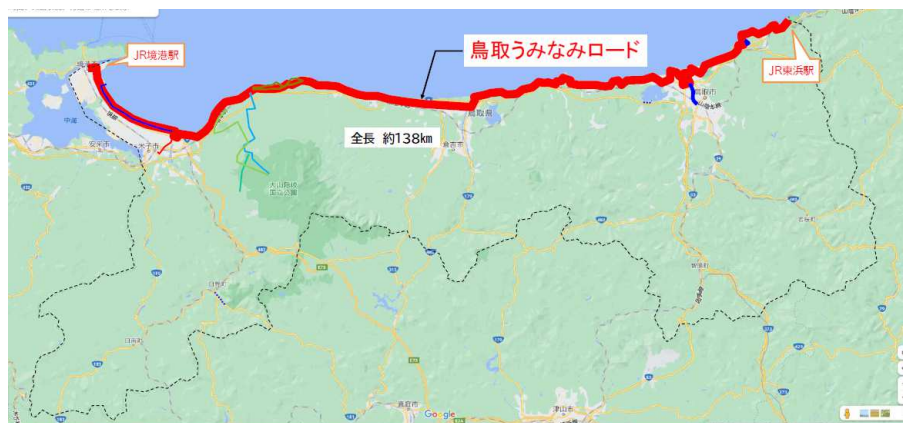
- ・官民一体はもちろんだが、安全な走行環境の整備といった「官」の役割、食事やお土産など楽しめる場所を設ける「民」の役割など、官民の役割分担があるという認識を持って取り組むことが必要。
- ・サイクリストを呼び込むため、サイクリストが安心して走れる走行環境を整えることが大事。
- ・鳥取うみなみロードは半分くらい国道が占めており、国交省として公共事業の中でしっかり整備をしていきたい。
- ・走り自体を楽しむサイクリストだけでなく、マイカーで来県し、2時間くらいサイクリングを楽しんでみたいといった層の需要を取り込むためにも、電動サイクルを含め、レンタサイクル拠点の整備も重要。
- ・鳥取うみなみロードのサブコースとして、特に県東部や中部地域をめぐる周遊コースの設定や鳥取うみなみロードとの接続などの点についても調整・検討を進めていく必要がある。

5 今後の予定

- ・ナショナルサイクルルート指定に向け、県内サイクルツーリズム推進・連携会議メンバーが参画する官民ワーキンググループにおいて、鳥取うみなみロードを基軸としたルートの整備計画の検討を進めていく。
- ・年内を目途に整備計画を策定し、国や市町村等と連携しながら、路面標示や案内看板等の走行環境の整備を進めるとともに、サイクリスト支援体制の拡充などの受入環境の充実を図っていく。

《鳥取うみなみロード》

境港、弓ヶ浜、大山山麓、
鳴り石の浜、鳥取砂丘、
浦富海岸などの名所を辿る、
日本海沿いに鳥取県の魅力を
体感できる約138kmのコース。



2025 大阪・関西万博鳥取県準備推進 PT 会議について

令和 4 年 6 月 1 日
国際観光誘客課

2025年の大阪・関西万博に向け、開催の準備を進めるためプロジェクトチームを発足し、第1回の会議を開催しましたのでご報告します。

第1回の PT 会議では、関西広域連合のパビリオン内に出展する本県スペース(鳥取県棟)の展示内容に関するコンセプトを作成するとともに、国内外からの観光客を本県へ誘客するため、今後、庁内関係課がワーキンググループ内でアイデアを出し合い調整を進めることを確認しました。

また、2025年日本国際博覧会協会から機運醸成局地域・観光部審議役兼観光推進課長が来県し、大阪・関西万博の概要と準備状況を説明されました。

1 第1回PTの結果概要

- (1) 時 期 令和4年4月26日(火) 午後3時30分～4時
- (2) 場 所 災害対策本部室(第2庁舎3階)
- (3) 出席者 副知事(チーム長)、交流人口拡大本部長(副チーム長)、令和新時代創造本部政策戦略監、地域づくり推進部文化財局長、生活環境部長、商工労働部長、市場開拓局長、国際観光誘客課(事務局)、2025年日本国際博覧会協会 機運醸成局地域・観光部審議役兼観光推進課長(森栄子(もり えいこ)氏)
- (4) 次 第 開催挨拶、万博の概要説明、今後の進め方説明、質疑応答

【万博協会からの説明内容】(抜粋)

- ・オリパラは開催地域が手を挙げるが万博は国策として手を挙げる。政府も万博担当大臣を置いて、日本全体で盛り上げが必要。東京オリンピック後のビッグイベントがない中、万博は必ず成功させないといけない大イベント。
- ・万博の盛り上がりにおいて、大きな波はまずは2023年夏予定のチケット前売り開始の時。前売り販売に向けて広告宣伝戦略や宣伝する中身を決めていく。その後は一旦盛り上がりが下火になるだろうが、開催直前にまた盛り上がる。
- ・関西広域連合のパビリオンが位置する東エントランスは地下鉄駅の正面。人が必ず通るメインストリートに接している場所で絶好のPRの場所。日本館も近い。

2 今後の予定

夏までにワーキンググループを複数回開催し、鳥取県棟のコンセプト(案)をまとめ、県民からの意見も聞きつつ、万博出展基本計画を年度内に策定する予定です。

【参考】 2025大阪・関西国際博覧会の概要

- (1) 時期 2025年4月13日～10月13日(半年間)
- (2) 場所 大阪臨海部 夢洲(ゆめしま)
- (3) 想定来場者数 2,820万人(外国人350万人)

(その他)

- ・日本国内の過去の万博開催実績
1970年に日本で初めて大阪万博が開催されて以降、日本国内で計5回の万博を開催。(1970年大阪万博、1975年沖縄国際海洋博、1990年国際花と緑の博覧会(大阪)、1985年つくば万博、2005年愛・地球博(愛知))
- ・ドバイ万博(2021年10月～2022年3月)
来場者はのべ2,300万人超(当初目標は2,500万人)。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、開催スケジュールを1年延期し、入場者が新型コロナの陰性証明やワクチン接種証明の提示を求められた。なお、2015年にイタリアで開かれた前回の万博の来場者数は約2,100万人。

公立鳥取環境大学におけるウクライナ避難民の受入及び第2回ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループ会議の開催結果について

令和4年6月1日
交流推進課
総合教育推進課

このたび、公立鳥取環境大学において、研究する場を安全に確保することができなくなったウクライナからの避難民を研究者として受け入れることとなりました。

これを受け、第2回ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループ会議を開催し、公立鳥取環境大学と県、鳥取市、鳥取県国際交流財団が連携しながら、大学での受入が円滑に行われるよう支援していくことを確認しましたので報告します。

1 受入予定者

ウクライナ・東部在住の研究者 1名

2 スケジュール

現在、経由国において来日準備中
順調に進めば6月中に来県

3 公立鳥取環境大学の受入体制

外国人研究者として受け入れ、担当教員のもとで研究を継続する環境を提供する。

4 会議の開催概要

第2回ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループ会議を開催し、避難民に関する情報を共有するとともに、具体的な受入準備を進めることを確認した。

◇日時：5月30日（月）16時から16時30分まで

◇場所：県立図書館 大研修室

◇出席者：

鳥取県：副知事（グループ長）

交流人口拡大本部、子育て・人財局、総務部、福祉保健部、生活環境部、危機管理局

県以外：公立鳥取環境大学、鳥取市、公益財団法人鳥取県国際交流財団

◇主な発言

（県）

- ・言語の支援については、在住外国人の方によるサポートや携帯通訳機の提供など行う。
- ・本人の意向を尊重し、情報共有して、しっかり準備を進める。
- ・国際交流財団、鳥取市、支援の申出をいただいている民間の方など、県民一丸となってサポートしていきたい。

（公立鳥取環境大学）

- ・特に住宅の確保をお願いしたい。
- ・国際交流財団の日本語支援、鳥取市の英語のパンフレットでの対応等非常にありがたい。
- ・本人は国外に避難中であり、個人が特定されないよう来日されてから情報提供をするので御了承いただきたい。

第51回日本漫画家協会賞「まんが王国とっとり賞」受賞作品決定について

令和4年6月1日
まんが王国官房

「第51回日本漫画家協会賞」（主催：公益社団法人日本漫画家協会、1972年度から毎年開催）の選考会が令和4年5月19日（木）に実施され、受賞作品が決定されました。昨年新設された「まんが王国とっとり賞」（県知事賞に相当）には、タイザン5氏の『タコピーの原罪』（集英社刊）が選出されました。

1 第51回（2022年度）日本漫画家協会賞概要

- (1) 主催者：公益社団法人日本漫画家協会
- (2) 目的：漫画文化の普及と日本漫画界の向上発展をはかる目的のもとに優秀作品を顕彰すること
- (3) 対象等：当該年度の前暦年中に発表又は制作された出版物又は描き下ろし漫画作品。自薦又は会員の推薦により応募された作品から選考する。
- (4) 賞：大賞（コミック部門、カーズーン部門）、知事賞（鳥取県、高知県）、文部科学大臣賞
- (5) 後援：文化庁、鳥取県、高知県

2 まんが王国とっとり賞（鳥取県知事賞）概要

- (1) 件数：1件
- (2) 選考基準：漫画文化への貢献が顕著であり、今後の益々の発展が期待される作品又は作者
※まんが王国・土佐賞（高知県知事賞）選考基準：漫画に関する事業を行い、まんが文化の発展に尽力された団体等
- (3) 受賞作品
 - ・作者：タイザン5（たいざんふあいぶ）
 - ・作品名：『タコピーの原罪』（集英社刊）
 - ・受賞理由：他者を否定することでしか自分を肯定できない哀しい人々…。読むのが辛い設定なのに、フンワリ、と読ませるバランスが見事！

3 その他の受賞作品

賞	作者・作品等
大賞 コミック部門	野田サトル（のださとる）『ゴールデンカムイ』（集英社刊）
大賞 カーズーン部門	塵芥居士（ちりあくたこじ）『丁寧な暮らしをする餓鬼』（KADOKAWA刊）
まんが王国・土佐賞	坂井せいごう（さかいせいごう）『渡る世間は面白い』（南日本新聞開発センター刊）
文部科学大臣賞	さいとう・たかを と さいとう・プロダクションの劇画普及の功績

4 主催者概要

- (1) 名称：公益社団法人日本漫画家協会
- (2) 代表者：理事長 里中満智子（さとなか・まちこ）
- (3) 会員数：約2,700名

（参考）前回のまんが王国とっとり賞受賞作品

- (1) 作者：小梅けいと
- (2) 作品名：『戦争は女の顔をしていない』（スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ*原著・速水螺旋人監修、KADOKAWA刊）
※ウクライナ生まれ、ベラルーシ国籍

みなとさかい交流館2階展示ホール利活用事業者の決定について

令和4年6月1日
空港港湾課
まんが王国官房

みなとさかい交流館2階展示ホールでは、平成25年からまんが王国とつとりPR展示を実施してきましたが、展示開始から8年が経過したことも踏まえて、県では地元関係者を交えた「みなとさかい交流館利活用検討会」を設置し、新たな利活用策について検討を行ってまいりました。

この検討結果を踏まえ、水木しげるロードとの一体性の観点から、水木しげる作品に特化した事業を運営する事業者を公募したところ、民間事業者1者から応募があり、選定委員会において応募内容を審査した結果、妥当と評価されましたので、同者を利活用事業者として決定しました。

今後、必要な手続きを進め、夏休み前のオープンを目指し、新たな利活用が開始される予定です。

1 みなとさかい交流館2階展示ホール利活用事業者選定委員会の開催概要

(1) 日 時：令和4年4月20日（水）

(2) 場 所：境港市役所

(3) 企画提案者：株式会社妖怪企画

(4) 企画提案の内容（運営方針・運営計画等）

運営方針：鉄道（JR境線）と船（隠岐汽船）の玄関口に位置し、水木しげるロードのスタート地点となる施設。

- ・動きのある妖怪フィギュアを楽しみながら迷宮めぐり
- ・自分が集めたいスタンプを押して「開運ノ札」づくり

入場者数：妖怪倉庫時の実績により年間4万人を目標（令和元年度には最多の38,342名が入場）

(5) 評価概要

評価委員：5名（境港商工会議所、隠岐汽船、境港市、境港管理組合、鳥取県）

評価項目：①運営コンセプト ②みなとさかい交流館の立地条件への理解 ③店舗レイアウト、集客などの運営計画 ④事業実績、収支計画 ⑤地域特性を活かした事業 ⑥周辺観光への波及効果 ⑦事業実施体制 ⑧その他独自提案

2 今後のスケジュール

令和4年6月 水木しげる先生、青山剛昌先生、谷ロジロー先生の展示物移設（まんが王国官房）

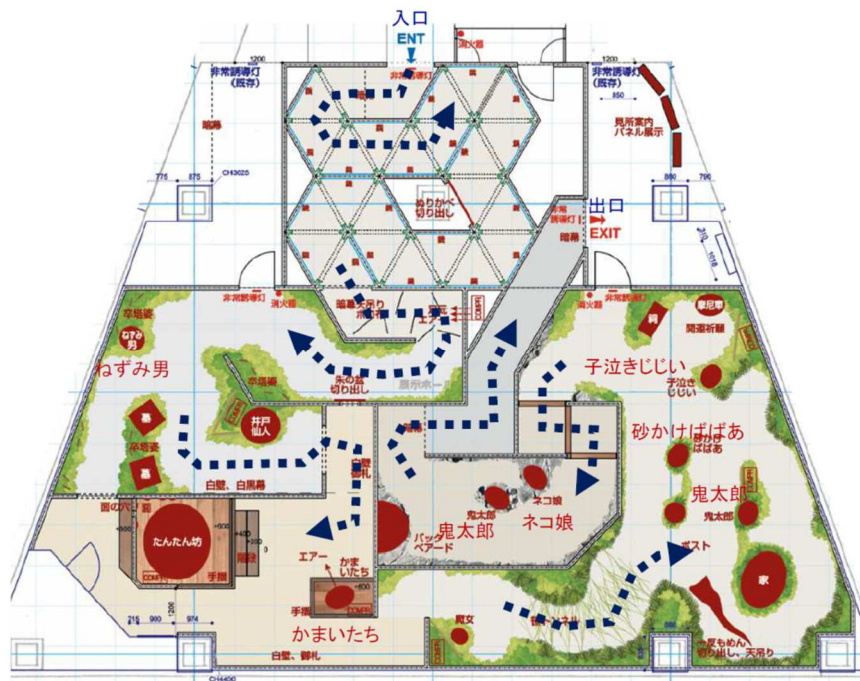
※3先生の展示物は米子鬼太郎空港などへ移設。

展示ホールの改装（妖怪企画）

7月 夏休み前までにオープン

(参考) 利活用レイアウトイメージ

利活用レイアウトは企画提案時のものであるため、今後変更される場合があります。



首都圏における情報発信等について

令和4年 6月 1日
東 京 本 部

首都圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 交流人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

(1) 転職フェアへの出展【実施済】

大手転職サイトの主催する「転職フェア」に出展し、移住・転職希望者の発掘等を行った。

- ア マイナビ転職フェア新宿（女性の転職応援プロジェクト）
日時：2月26日（土）午前11時～午後5時 場所：新宿エルタワー（東京都新宿区）
- イ マイナビ転職フェア新宿（20代の転職応援プロジェクト）
日時：3月19日（土）午前11時～午後5時 場所：新宿エルタワー（東京都新宿区）
- ウ 実績等

- ・女性の転職応援（2月）は15名、20代の転職応援（3月）は22名が本県ブースを訪れ、鳥取県の転職や移住に関する情報提供を行った。
- ・東京近郊での転職希望者が多かったが、将来的には鳥取県を含めた地方での転職や移住を検討したいという来訪者もあり、コロナ禍でオンライン開催のフェアが多い中、感染予防対策を行った上で、対面での開催は貴重な機会となった。

(2) 「とっとりワクワク飛行機ツアー」の開催【実施済】

鳥取県出身及び鳥取県に興味関心のある首都圏の学生6名が鳥取県内企業を視察し、鳥取県の産業や企業情勢等についての認識や理解を深めた（12月に続いて令和3年度2回目）。

なお、効果測定のため、今回参加した3年生2名に対し、令和4年度に就職先の調査を行う。

- ア 期日：3月10日（木）、11日（金）
- イ 参加者：首都圏の大学生 6名
 - ＜出身地＞ 県内5名、県外1名
 - ＜学 年＞ 大学1年2名、2年1名、3年2名、院1年1名
- ウ 訪問先等：＜訪問＞（株）新日本海新聞社、（株）アクシス、（株）鳥取銀行、鳥取県庁
 - ＜その他＞ ふるさと定住機構主催の企業ガイダンスにオンラインで参加した。
- エ 参加者の声等

- ・アンケートでは、参加者全員が「満足」「やや満足」という回答があった。少人数での実施だったため、訪問企業の説明や担当者との情報交換をしっかりと行えたことへの評価が高かった。
- ・県外での就職希望が強かったが、ツアー終了後、県内企業への関心も高まり、引き続き県内企業の情報収集やガイダンスへの参加なども意欲的に行いたい、という感想が多かった。
- ・訪問先企業は、本ツアーの趣旨を御理解くださり、自社の説明だけでなく県内就職を促すコメントをいただくなど、充実した視察となった。



(3) 「首都圏学生就職セミナー」の開催【実施済】

首都圏在住の鳥取県出身又は鳥取県に興味関心のある学生を対象に、(公財)ふるさと鳥取県定住機構の就職コーディネーターが求人探し方や求人票の見方等について紹介するオンラインセミナーを実施した（リアル&オンラインのハイブリット形式による就職セミナー・交流会を予定していたが、まん延防止等重点措置適用期間中のため、オンラインセミナーのみ開催した。）。

- ア 日時：3月14日（月）午前11時30分～12時30分

イ 参加者：7名（内訳：3年生5名、1年生2名）

ウ 参加者の声等

- ・首都圏の大手が実施するセミナーなどでは鳥取県の細かい情報までは入手できないが、今回は「とっとり企業ガイド2022」を参加者全員に配布したため、今後役に立つと好評だった。
- ・参加者のうち5名は、以前にも同様の説明会に参加したことがあるリピーターだったことから、本県への関心が高まっており、就職支援の取り組みが効果を上げつつあることがうかがえた。

（4）「鳥取県学生寮におけるUターン就職出張相談会」の開催【実施済】

鳥取県男子学生寮「明倫館」（世田谷区成城）及び鳥取県女子学生寮「清和寮」（豊島区目白）に、就職コーディネーターを派遣してUターン就職に関する相談会を実施した。

ア 日時：明倫館5月28日（土）、清和寮5月29日（日）

イ 相談学生数：明倫館 1名、清和寮 3名

ウ 参加者の声

- ・寮での開催だったので、前回に引き続き参加した。
- ・時間を十分とってもらえたので、落ち着いて相談することができた。
- ・これからの就職活動の参考になった。

2 観光と物産が連携した情報発信の取組

（1）八芳園MuSuBu鳥取イベント「きなんせ鳥取！」【実施済】

鳥取県とゆかりのある（株）八芳園と連携し、首都圏（特に港区・目黒区・品川区エリア）において鳥取県食材や特産品、観光等をPRするイベントを実施した。

ア 日時：3月16日（水）～21日（月）午前11時～午後6時

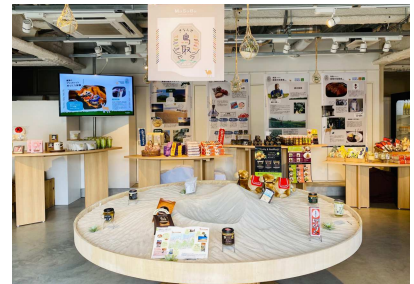
イ 場所：八芳園「MuSuBu」（港区白金台）

ウ 内容

- ・鳥取県食材（とっとりジビエ、いちご「とっておき」等）を使用したオリジナルメニューの提供、特産品や民藝品等の販売、鹿革を使用したワークショップ及び観光PRを行った。
- ・イベントの開催に先立ち、県関係者と会場をオンラインでつなぎ、とっとりジビエや民藝に関するメディア向けセミナーを実施した。

エ 実績等

- ・イベント期間中、のべ1,300名程度が来場し、鳥取県産食材及び特産品等の認知度向上につながった。
- ・八芳園系列の料亭・レストランでも鳥取県食材を使用したメニューが提供され、メディア等へ幅広く県産品の魅力を発信することができた。



（2）NHK「みんなのきょうの料理」とタイアップしたインスタライブ【実施済】

レシピ検索サイト「みんなのきょうの料理」の公式インスタグラムにて、中国料理のトップシェフ 脇屋 友詞（わきや ゆうじ）氏による県産食材を使用した料理の実演を「とっとり・おかやま新橋館」からライブ配信した。

ア 日時：3月18日（金）午後8時～

イ 内容

- ・県産食材（鳥取和牛、らっきょう、とうふちくわ等）を使用した、家庭でも作れる脇屋シェフのオリジナル料理実演のほか、「とっとり・おかやま新橋館」の魅力をPRした。

ウ 実績等

- ・のべ4,000人程度がリアルタイムで視聴したほか、アーカイブ動画再生も約9,000回となるなど、鳥取県産品及び「とっとり・おかやま新橋館」の認知度向上につながった。



(3) 牛乳危機を救え！鳥取&岡山 牛乳飲みくらベキャンペーン【実施済】

春休みの牛乳消費減による牛乳ロス（廃棄）をくい止めるため、「とっとり・おかやま新橋館」で両県産牛乳の飲みくらベセットを提供した。

ア 期間：3月24日（木）～4月5日（火）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 実績等

- ・期間中 650 セット提供し、多くの方に県産牛乳の美味しさを訴求することができた。
- ・フジテレビ「ニュースイット」やウェブメディアなど、多くのメディアに取り上げられ、県産牛乳の認知度向上や消費拡大につながった。



(4) 東京シティアイでの鳥取県観光PRイベント【実施済】

首都圏での鳥取県の観光素材の認知度アップ、鳥取県への旅行需要喚起のため、丸の内就業者、買い物客、観光客が多く訪れる東京駅直結の東京シティアイでPRイベントを行った。

ア 期間：5月26日（木）～27日（金）

イ 場所：東京シティアイ パフォーマンスゾーン
（千代田区丸の内）

ウ 内容：若桜鉄道・智頭急行に関するセミナー、特産品の販売、青谷弥生人に関するパネル展示、観光パンフレットの配架等

エ 実績等

- ・2日間で約3,000人が来場し、多くの方に鳥取県の観光、物産をPRすることができた。
- ・来場者は鳥取旅行への関心が高く、鉄道旅に関する質問や現地情報を求める方が多かった。



(5) メディアを活用した鳥取県情報の発信【実施済】

首都圏のメディアを活用して、豊かな自然や文化、食など、本県の認知度・ブランド力向上につながる情報を発信した。

媒体名	時期	内容
TBS「Nスタ」	3月1日放送	とっとり・おかやま新橋館のPR
テレビ朝日「東京サイト」	3月2日放送	とっとり・おかやま新橋館のPR
TOKYO MX「news TOKYO FLAG」	3月2日放送	とっとり・おかやま新橋館のPR
日テレ「ヒルナンデス！」	3月3日放送	とっとり・おかやま新橋館のPR
TBS「THE TIME」	3月10日放送	とっとり・おかやま新橋館のPR
フジテレビ「ニュースイット」	3月24日放送	県産牛乳のPR
Web「たびよみ」	3月18日公開	「鬼」討伐伝承ゆかりの6神社巡りのPR
女優 山本舞香さん及びスタッフ公式インスタグラム	3月27日公開	いちご「とっておき」のPR
雑誌「旅行読売5月号」	3月28日発売	境港水産物直売センターのPR
雑誌「旅の手帖5月号」	4月10日発売	境港水産物直売センターのPR
雑誌「旅行読売7月号」	5月30日発売	青谷弥生人、砂の美術館のPR
フジテレビ「ノンストップ！」	5月31日放送	らっきょう、とっとりおかやま新橋館のPR

3 県産品の販路拡大に係る取組

(1) 「鳥取ごっつお!! 郷土料理フェア」の開催【実施済】

首都圏で県産食材の需要喚起を図るため、カニや鳥取和牛、星空舞、ジビエ等を使ったメニューを提供するフェアを開催した。

ア 期間：1月31日（月）～3月31日（木）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）、いなたや武蔵小金井店
ウ 実績等

- ・「カニパフェ」をはじめ趣向を凝らしたメニューを提供したことで、多くのメディアに取り上げられ、県産食材の認知度向上につながった。
- ・期間中3,000食以上を提供し、多くの方に県産食材の魅力を訴求することができた。



(2) スーパーマーケット等での県産品PR【実施済】

首都圏のスーパーマーケット等でフェアや物産展を開催し、県産品の展示販売、チラシ掲載による広告宣伝等を実施した。

ア スーパーマーケット SainE（セーヌ）よしや中板橋本店（東京都板橋区）他10店舗での「星空舞キャンペーン」

<期間>4月1日（金）～30日（土） <来店者数>約300,000人

イ スーパーマーケット SainE（セーヌ）よしや中板橋本店（東京都板橋区）他10店舗での「鳥取フェア」

<期間>5月1日（日）～31日（火） <来店者数>約310,000人

ウ イオンモール津田沼（千葉県習志野市）での「鳥取岡山物産展」

<期間>5月6日（金）～17日（火） <来店者数>約170,000人

エ 二子玉川東急フードショー（世田谷区玉川）での「鳥取岡山物産展」

<期間>5月12日（木）～18日（水） <来店者数>約70,000人

4 今後の予定

今後とも、新型コロナウイルス感染症の動向や国、関係自治体等の対策等に注視しながら、首都圏における交流人口の拡大、移住定住の促進、観光誘客及び販路開拓に係る情報発信等の取組について、積極的に展開していく。

(1) 交流人口拡大、移住定住促進関係【実施予定】

イベント名	時期	場所	内容
マイナビ転職フェア	6月11日	東京国際フォーラム（千代田区丸の内）	鳥取県へのI J Uターン就職相談、PR
学生寮Uターン就職出張相談会	2回目7月 3回目9月	鳥取県学生寮（明倫館・清和寮）	県学生寮を訪問し、県内就職に関する相談を受け付ける
首都圏学生交流事業	8月、9月	都内（予定）	学生の交流会を開催し、県内就職に関する情報発信や意識醸成を図る

(2) 販路拡大、観光誘客関係【実施予定】

イベント名	時期	場所	内容
らっきょうの漬け方WEB講習会	6月1日	草加市中央公民館（埼玉県草加市）	首都圏在住者向け県産らっきょうの漬け方講習
らっきょうフェア	6月1日～30日	とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）	県産らっきょうのPR
中国ブロック観光情報交換会	6月16日	オンライン	旅行者、メディアを対象に県内サウナの魅力を紹介
川崎アゼリア鳥取物産展	8月31日～9月5日	川崎アゼリア（神奈川県川崎市）	特産品の販売、観光PR

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の 運営状況(令和3年度実績等)について

令和4年6月1日
東京本部
販路拡大・輸出促進課

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の令和3年度の運営状況等について報告します。

1 令和3年度の運営状況等

(1) 来館者数・売上金額 320,173人(対前年度比123.0%)・291,367千円(同120.0%)

○概況：来館者数・売上金額は前年度より持ち直したが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による店舗の営業制限等により、コロナ前の状況と比較して依然厳しい状況が続く中、集客のためのキャンペーン等を実施し、売上の回復に努めた。

○年度別来館者数・売上金額(対前年度比) ※開館：平成26年9月28日

年度	来館者数	売上金額		
		1階 物販店舗	2階 飲食店舗	計
H26	279,157人	130,852千円	45,964千円	176,816千円
H27	492,611人(176.5%)	261,245千円(199.6%)	95,241千円(207.2%)	356,486千円(201.6%)
H28	498,983人(101.3%)	262,167千円(100.4%)	86,134千円(90.4%)	348,301千円(97.7%)
H29	506,369人(101.5%)	270,638千円(103.2%)	87,957千円(102.1%)	358,595千円(103.0%)
H30	491,707人(97.1%)	277,638千円(102.6%)	97,151千円(110.5%)	374,789千円(104.5%)
R1	433,624人(88.2%)	239,591千円(86.3%)	80,023千円(82.4%)	319,614千円(85.3%)
R2	260,270人(60.0%)	195,971千円(81.8%)	46,871千円(58.6%)	242,842千円(76.0%)
R3	320,173人(123.0%)	230,377千円(117.6%)	60,990千円(130.1%)	291,367千円(120.0%)

<参考：令和3年度の営業状況>

営業日(年末年始の4日間(12/31～1/3)を除く)の内訳

- ・時短営業:255日間(以下を除き、状況により各店舗が閉店時間を繰上げ)
- ・臨時休館:6日間(8月10日～15日)
- ・一部臨時休館:6日間(飲食店舗:8月6日、2月9日～11日、飲食店舗:8月8日～9日)
- ・通常営業:94日間(10月25日～1月20日、3月22日～31日)

(2) 催事スペース等の利用日数 [鳥取県分] (前年度実績)

区分	利用日数
1階プロモーションゾーン	26日(13日)
2階催事スペース	18日(9日)

(3) 情報・相談コーナー利用件数 [鳥取県分] (前年度実績)

情報コーナー			移住・しごと相談コーナー			合計
観光相談	その他	計	移住相談	就職相談	計	
278件 (267件)	47件 (22件)	325件 (289件)	129件 (103件)	66件 (64件)	195件 (167件)	520件 (456件)

(4) コワーキングスペース利用登録状況 [鳥取県分]

短期登録3件(前年度:1件)、長期登録2件(前年度:2件)、計5件(前年度:3件)

(5) メディアへの露出

- ・テレビ: NHK「いろどり」(2/8)他 計18件
- ・ラジオ: FM MUSIC BIRD「まだ水曜!？」(10/13)他 計5件
- ・新聞: (株)サンケイリビング新聞社「東京リビング」(6/25)他 計15件
- ・雑誌: 富士ファイルム 会報誌「いろどり」(4/10)他 計6件
- ・ネット配信等: カラふる ふるさとニュースマガジン(5/18)他 計53件

2 コロナ禍における販売促進の主な取組

○オンラインショップの利用促進

令和3年6月の緊急事態宣言時や令和4年1月のまん延防止等重点措置期間において、売り上げを確保するために、オンラインショップ商品の割引クーポンを提供するキャンペーンを実施した。この結果、オンラインショップの認知度が高まり、オンラインショップの月平均の売り上げは、昨年度比で約13%増加した。

○テイクアウトメニューの拡充

コロナ禍でテイクアウト弁当の売り上げが伸びてきており、ワンコインなど買い求めやすい弁当や話題性のある弁当を提供するキャンペーン（令和3年6月～8月、令和4年1月）等を実施し、テイクアウト弁当の月平均の売り上げは、昨年度比で5倍近くまで増加した。



安田大サーカス 安田団長(鳥取城北高校出身)
プロデュースのテイクアウト弁当

○物販・飲食両店舗での売上強化

県産品の消費喚起を図るため、頑張ろう！鳥取・岡山「県産品販売促進」キャンペーンの実施により、物販・飲食両店舗で、次回以降の来店時に割引が受けられるクーポン券を会計金額に応じて提供した（令和3年11月～令和4年3月）。

この結果、キャンペーン期間中の売り上げは、コロナ前の平成30年度の同時期と比べ、1階物販店舗は106.9%、2階飲食店舗は86.2%まで回復した。

○SNSによる発信強化

タレントを起用したSNS広告配信や、LINE友だち追加で特典が受けられるキャンペーンを実施し、公式SNSのフォロワーが大幅に増加した（令和3年11月～令和4年3月）。

SNS媒体	R3. 10月登録者	R4. 3月登録者
インスタグラム(ショップ)	1,900件	2,800件
インスタグラム(レストラン)	730件	1,170件
ツイッター	1,850件	2,100件
LINE	500件	1,470件
フェイスブック	6,500件	6,600件



まつきりなさん(岡山県出身)を起用した
SNS広告配信の一例

関西圏における情報発信等について

令和4年6月1日
関西本部

関西圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

なお、各取組は県、開催地、事業者等の新型コロナウイルス感染予防対策に沿って実施しています。

1 本県観光の主なPR状況

(1) 通天閣「ビリケンさん」に星空舞の豊作を祈願【実施済】

- ①実施日：令和4年3月22日（火）
- ②場 所：通天閣5階展望台（大阪市浪速区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：幸運の神様「ビリケンさん」に星空舞の種籾を持参し、秋の豊作と一層のブランド力向上を祈願した。当日持参した種籾は県内に持ち帰り、倉吉市関金町の圃場で栽培中。（5月13日に田植えを実施済。）生育状況は随時、関西本部SNSで情報発信を行う。なお、秋に収穫した新米は改めてビリケンさんに奉納するとともに、大阪府内の百貨店やレストランでの鳥取県フェアで「ビリケンさん星空舞」として活用する。



(2) 第1回日本観光ショーケース in 大阪・関西への出展【実施済】

- ①実施日：令和4年3月25日（金）～27日（日）
- ②場 所：インテックス大阪（大阪市住之江区）
- ③主 催：日本観光ショーケース in 大阪・関西実行委員会
- ④概 要：国内外の旅行会社や教育旅行関係者、一般旅行者を対象として開催されたイベントに（公社）鳥取県観光連盟とともに出展し、自然豊かな観光地・鳥取の食のPRを行った。



(3) 鳥取県観光物産展での観光PRの実施【実施済】

- ①実施日：令和4年4月23日（土）・24日（日）
- ②場 所：新名神高速道路 宝塚北サービスエリア（宝塚市）
- ③主 催：西日本高速道路サービス・ホールディングス（株）
関西支社
- ④概 要：（公社）鳥取県観光連盟、境港市、岩美町観光協会とともに参加。観光パンフレットの配布などでゴールデンウィークや夏に向けた観光情報や自然豊かな鳥取県のイメージ発信を行った。



(4) 中四国9県観光物産展の開催【実施済】

- ①実施日：令和4年5月28日（土）・29日（日）
- ②場 所：みのおキューズモール（箕面市）
- ③主 催：在阪中四国県事務所協議会
- ④概 要：大阪に事務所を持つ中四国9県が合同で観光物産展を行った。

(5) 鳥取すいか販売促進及び鳥取県観光PRの実施【実施予定】

- ①実施日：令和4年6月11日（土）～12日（日）
- ②場 所：新名神高速道路 宝塚北サービスエリア（宝塚市）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：鳥取すいかや特産品の販売と夏に向けた観光情報や県内の高速道路開通情報などのPRを行う。

(6) まるごととっとり夏あそび in 大阪 (仮称) の開催【実施予定】

- ①実施日：令和4年6月25日(土)
- ②場 所：三井アウトレットパーク大阪鶴見インテックス大阪(大阪市鶴見区)
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：県内観光団体と連携し、ファミリー層をターゲットとした観光PRイベントを実施する。観光パンフレットの配布やステージイベントの実施によって夏休みに向けた鳥取県への観光需要を掘り起こし、観光誘客につなげていく。併せて鳥取すいかや特産品の販売を行う。

2 県産品の主なPRの状況

(1) 山陰・隠岐の島ワールドにおける民芸品等のPR販売【実施済】

- ①実施日：令和4年3月23日(水)～24日(木)
- ②場 所：山陰・隠岐の島ワールド(神戸市)
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：県産食材を数多く扱っている「山陰・隠岐の島ワールド」の6周年祭に合わせて、鳥取の民芸品等の販売PRを実施した。



(2) 「鳥取チャレンジコーナー」における県産品のモニター販売(年3回実施)【実施中】

- ①実施日：令和4年4月2日(土)～7月31日(日)
- ②場 所：いしはら商店(神戸市)
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：県産品を数多く扱っている「いしはら商店」の鳥取県チャレンジコーナーで県産品の新品を4ヶ月間モニター販売し、結果を事業者にフィードバックする。
- ⑤販売品：事業者4社8商品(グリーンカレー、干しいちじく、味付けホルモン、ソーセージ、スコーン等)

(3) OAPプラザさくらまつり「スペシャル観光物産展」における県産品の販売PR【実施済】

- ①実施日：令和4年4月9日(土)～10日(日)
- ②場 所：大阪アメニティーパーク(OAP)大川側広場(大阪市北区)
- ③主 催：三菱地所プロパティマネジメント(株)
- ④概 要：らっきょう甘酢漬けや牛骨らーめん等の加工品、大風呂敷、梨ゼリー等の菓子類の販売及びパンフレットの配架など観光PRを実施した。



(4) 山陽百貨店における「食のみやこ鳥取県フェア」の開催【実施済】

- ①実施日：令和4年5月18日(水)～23日(月)
- ②場 所：山陽百貨店(姫路市)
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：公園だんご、とうふちくわ、らっきょう甘酢漬け等の販売及び姫路鳥取線の全線開通でより近くなった鳥取県の観光PRを実施した。



(5) 鳥取すいか初販売セレモニーへの参加【実施予定】

- ①実施日：令和4年6月上旬
- ②場 所：大阪市中央卸売市場(大阪市福島区)
- ③主 催：JA全農とっとり
- ④参加者：市場関係者、県内生産者、県内JA関係者、関西本部等
- ⑤概 要：3年ぶりに産地から生産者、JA関係者が参加して産地PRを実施予定(調整中)。

(6) 「星空舞」×「鳥取すいか」PRへの参加【実施予定】

- ①実施日：令和4年6月18日(土)
- ②場 所：大阪ステーションシティ「旅立ちの広場」(JR大阪駅)、ルクア大阪店(大阪市北区)
- ③主 催：JA全農とっとり
- ④参加者：JA全農とっとり、県内生産者、関西本部等

- ⑤概要：大阪ステーションシティでのクイズラリーやモニターでの動画放映、ルクア大阪店でのノベルティ配布や推奨販売等により「星空舞」と「鳥取すいか」のPRを実施する。

(7) オーガニックマルシェ等への参加【実施済及び実施予定】

オーガニックや無添加にこだわってお店を関西圏に10店舗展開する(株)ヘルスライフのマルシェ等で県内事業者と県産品を販売PRした。

実施日	イベント名	場 所	参加事業者
4/24(土)	京都マルシェ	藤井大丸(京都市)	大山スマイルファーム、リバードコーポレーション
5/28(土)	芦屋マルシェ	ラ・モール芦屋(芦屋市)	伯耆のきのこ
6/18(土)	芦屋マルシェ	ラ・モール芦屋(芦屋市)	ぽっぷん Ru-Fu
6/19(日)	御影マルシェ	御影クラッセ(神戸市)	ぽっぷん Ru-Fu

(8) 食のみやこ鳥取県のPR予定

実施予定日	イベント名	場 所	概要
6/2(木)	らっきょう漬け方講習会	大阪成蹊大学 (大阪市東淀川区)	食ビジネスコースの学生を対象
6/7(火)	らっきょう漬け方講習会	銭屋塾 (大阪市天王寺区)	一般人を対象
6/10(金) ～11(土)	鳥取フェア	ハローダイキョウ (高槻市)	すいか、らっきょう、お米、水産物等の販売
6/11(土) ～12(日)	鳥取特集	KOHYO 59 店舗	すいか、らっきょう、マグロ、精肉、お米、乳製品、加工品等の販売
6/15(水) ～21(火)	鳥取フェア	関西・中京圏 高島屋7店舗	すいか、マグロ、星空舞のおにぎり等の販売
6/21(火) ～24(金)	鳥取フェア	ミートモリタ屋7店舗 (高槻市、他)	すいか、マグロ、お米、菓子、弁当、加工品等の販売
6/22(水) ～7/7(木)	七夕フェア	関西・中京圏 高島屋7店舗	星空舞のおにぎり販売
6月上旬	マグロ初水揚げPR	阪神百貨店 (大阪市北区)	解体ショー、店頭での販売PR

3 メディア媒体を活用した情報発信の状況

媒 体 名	掲載・実施日	PR内容
CLasism (クラシズム 2022 春号)	2/28 (月)	鳥取県の魅力
フリーペーパー 朝日ファミリーPremium W-Style	3/16 (水) ～ 3/20 (日)	大山エリアの春の楽しみ方を提案
あまから手帖4月号	3/23 (水)	純米酒王国 鳥取酒の魅力
日本海新聞「まいど！関西本部です」	3/31 (木)	とっとり経済交流セミナー
産経新聞 (大阪市内版)	4/23 (土)	とりキャンの魅力
日本海新聞「まいど！関西本部です」	4/28 (木)	通天閣「ピリケンさん」と連携した取組紹介
ウメキタるるっと VISION	4/29 (金) ～ 5/5 (木)	動画による星空舞の紹介
旬刊旅行新聞	5/1 (日)	とりキャンの魅力
産経新聞 (大阪府北摂版)	5/6 (金)	とりキャンの魅力
大阪日日新聞 (週刊・日刊)	5/14 (土)	鳥取和牛と鳥取迎賓館 (鳥取和牛大山不二家本店)
日本海新聞「まいど！関西本部です」	5/26 (木)	高速道路サービスエリアを活用した観光誘客
CLasism (クラシズム 2022 夏号)	5/31 (火)	鳥取和牛と鳥取迎賓館 (鳥取和牛不二家大山本店)
フリーペーパーMamaTabi (2022 夏号)	6/1 (水) 予定	オーガニックな県特産品

毎日放送「よんチャンTV」	6/9（木）予定	鳥取すいか視聴者プレゼント企画
ABCラジオ「ほたるまち発ひろし・あさおのタビラジ」	6/13（月）予定	鳥取すいかリスナープレゼント企画

中京圏における情報発信等について

令和4年6月1日
名古屋代表部

名古屋代表部（ふるさと鳥取県産業・観光センター）が実施している中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 情報発信

(1) 中日新聞による鳥取砂丘らっきょうのPR【実施済】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した「らっきょうの漬け方講習会（毎年度開催）」に代えて、中日新聞による情報発信を実施した。

- ・掲載紙：中日新聞（夕刊）32万部発行
- ・掲載日：5月21日（土）
- ・内容：鳥取砂丘らっきょうの説明・商品紹介（JA鳥取いなばと連携）
- ・その他：とりネット「名古屋代表部」に購入できる店舗を掲載



(2) 第8回夏山フェスタでの観光PR【実施予定】

3年ぶりの開催となる中部地区最大級の山岳関連総合イベント「第8回夏山フェスタ」に（公社）鳥取県観光連盟とともに出展し、大山や氷ノ山などの山関係を中心にアピールする。

- ・日 時：6月11日（土）～12日（日）
- ・場 所：ウイंकあいち（愛知県産業労働センター）8階展示場（名古屋市中村区）
- ・主 催：夏山フェスタ実行委員会（日本山岳ガイド協会、中部経済新聞社ほか）
- ・来場予定者数：約9,000名

(3) Travel Land 2022での観光PR【実施予定】

今年度初めて開催される「Travel Land 2022」に出展し、青谷上寺地遺跡などの観光をアピールする。

- ・日 時：6月17日（土）～18日（日）午前10時から午後6時まで
- ・場 所：久屋大通公園（名古屋市中区）
- ・主 催：中京テレビ放送株式会社
- ・来場予定者数：50,000名
- ・イベント内容：観光パンフレットの配架、ポスターの掲示、青谷上寺地遺跡の出土品（レプリカ）の展示
青谷上寺朗とトリピーによるステージでの観光PRと青谷上寺地遺跡クイズ大会

2 県産品の販路拡大

(1) 2県合同販売会での物産販売【実施済】

石川県及び（一社）鳥取県物産協会と連携して開催した。

- ・日 時：4月26日（火）午前10時から午後5時まで
- ・場 所：久屋中日ビル エントランス前（名古屋市中村区）
- ・品 目：砂丘らっきょう、板わかめ、生干しほたるいか、あご入り鰹だし等

(2) ジェイアール名古屋タカシマヤでの境産クロマグロ、鳥取すいか等のPR【実施予定】

- ・日 時：6月15日（水）～21日（火）午前10時から午後8時まで
- ・場 所：ジェイアール名古屋タカシマヤ地下1階及び2階（名古屋市中村区）
- ・内 容：クロマグロ、鳥取すいか、星空舞を使用したおむすび、鳥取和牛のローストビーフ、鳥取砂丘らっきょう等の特産品の販売及びクロマグロの解体ショー